

こどもの貧困対策に取り組みます (こどもの貧困解消事業)

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

こどもの現在と将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、こどもの将来の自立を後押しする環境整備と教育の機会均等を図ることを目的として、中学生向けのこどもの学習・生活支援（常設）や、学校の長期休暇中における学習・生活支援を実施しています。

当該事業は、こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律に基づく対策として、貧困の連鎖を防止するための常設学習・生活支援（中学生）や、学校の長期休暇中におけるこどもの居場所の提供や学習支援を実施するものです。

(2) 令和7年度予算

事業費	10,799千円	財源内訳	国県支出金	7,647千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	3,152千円

◎当該年度主な事業内容

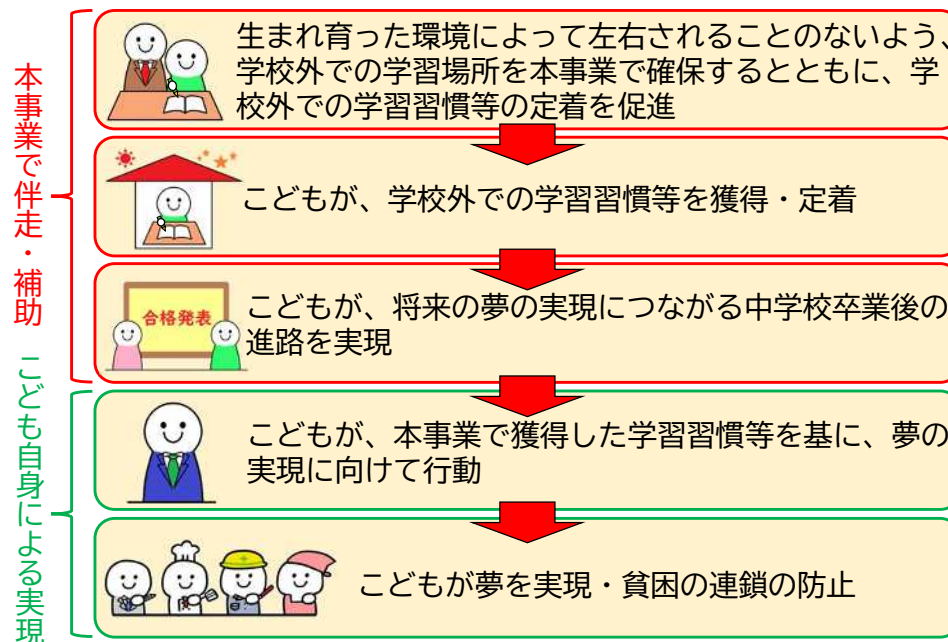
1. こどもの学習・生活支援事業委託料 9,999千円
こどもの学習・生活支援事業（常設）を週1回×3会場で開催します。
2. その他謝礼 800千円
こどもの学習・生活支援事業（長期休暇）を学校の長期休暇期間中に市内5会場で開催します。

2. 得られる成果

こどもが自らの能力を伸ばし、社会で自立して生きていく力を身につけていくことができる環境を提供することで、貧困の連鎖の防止につなげます。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
学習意欲が向上した者の割合 (利用生徒へ調査・常設)	- (-)	60.0%	65.0%
学習習慣定着が見られた生徒の 割合(保護者へ調査・常設)	50.0% (41.4%)	50.0%	55.0%
出席者のうち、開始時刻からの 参加生徒の割合(常設)	- (-)	-	70.0%

3. 事業実施イメージ



小学生に放課後等の遊びや生活の場を提供します (放課後児童健全育成事業)

歳出科目：03.02.02.12.50

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に、放課後等の適切な遊びや生活の場を提供して、児童の健全な育成を図ることを目的に、市内20か所の放課後児童クラブに事業を委託します。

13小学校区で20クラブを開設することで、放課後や長期休業期間中の小学生の居場所（受け皿）を確保します。また、保護者のニーズに即した児童の預け先の環境整備に努めるとともに、安心安全に利用していただけるよう放課後児童クラブの全体的な質の向上を図ります。

(2) 令和7年度予算

事業費	328,618千円	財源 内訳	国県支出金	172,557千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	156,061千円

◎当該年度主な事業内容

市内20か所の放課後児童クラブに運営を委託し、適切な委託料や補助金を支出することで、事業の着実な推進を図ります。

また、発達障がい等に関する専門的知識を有するアドバイザーによる『放課後児童クラブ巡回支援』を引き続き実施することで、障がい児等の受入れを促進し、はたらく親支援の充実を図ります。

1. 放課後児童健全育成事業委託料	273,996千円
2. 入所児童奨励費	53,016千円
3. 指導員謝金	1,008千円

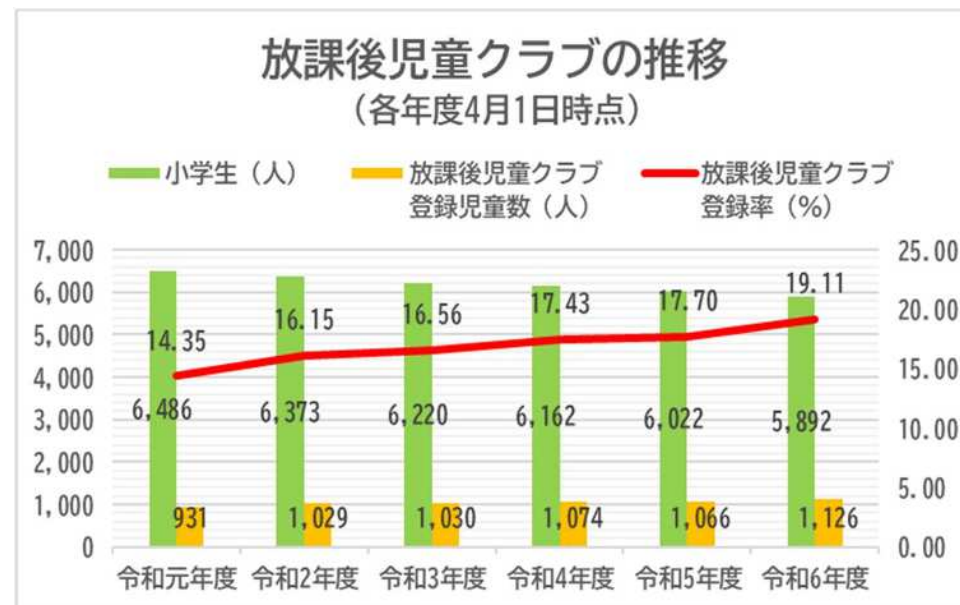
2. 得られる成果

児童の健全な育成に寄与するとともに、子育てと仕事の両立を図ることができ、はたらく親支援につながります。



目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値 (実績値)	R7目標値
登録児童数(人) (各年度4月1日時点)	1,150 (1,066)	1,204 (1,126)	1,098

3. 参考データ



小学校内に放課後等の居場所を開設します (小学校児童放課後等居場所づくり事業)

歳出科目：03.02.02.12.52

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

すべての児童が放課後や夏休み等の時間を安心して過ごせる居場所を確保するため、小学校内に放課後児童クラブ、児童センター、放課後子ども教室の3つの機能を集約した新たな居場所を開設し、民間委託による一括管理・運営を行います。

(2) 令和7年度予算

事業費	178,146千円	財源 内訳	国県支出金	60,044千円	その他	15,617千円
			地方債	0千円	一般財源	102,485千円

◎当該年度主な事業内容

1. 亀崎小学校放課後等居場所づくり施設建設工事 155,034千円

亀崎小学校校舎建替更新に合わせて、児童の居場所（放課後児童クラブ（学童保育）、放課後ひろば）施設の整備を行います。

2. 児童の居場所運営委託料 14,613千円

横川小学校の空き教室を利用し、児童の居場所事業を民間委託により一括管理・運営を行います。

2. 得られる成果

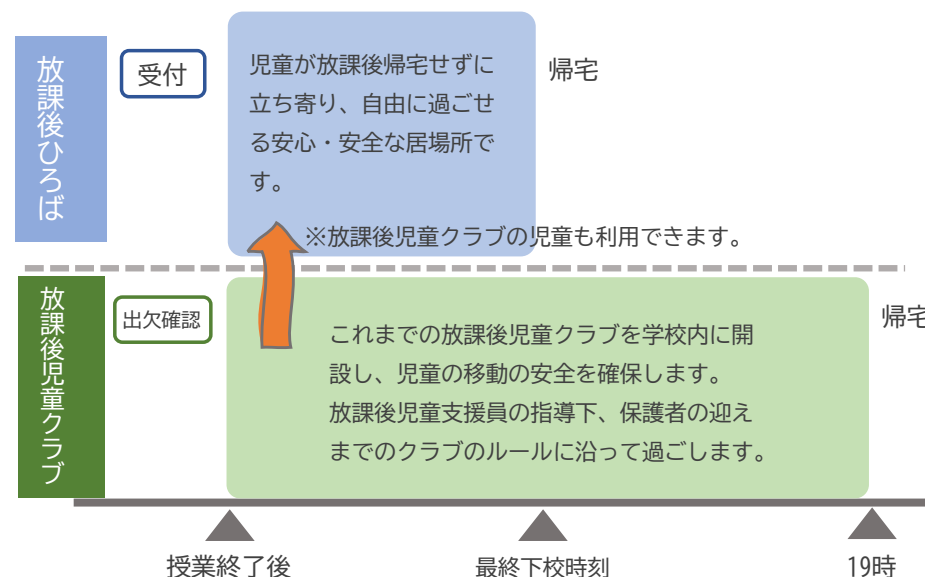
安心して過ごすことができる環境の中で、小学生同士や異なる世代の住民と交流しながら、充実した放課後の時間を過ごせる環境を提供できます。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
居場所施設の整備数	- (-)	-	1か所

3. 事業実施イメージ

放課後の利用イメージ（通常授業時）

帰宅せず、施設を利用。



ひとり親家庭の自立を支援します (ひとり親家庭等自立支援対策事業)

歳出科目：03.02.03.10.05

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

生活が不安定となっているひとり親家庭等の生活基盤の整備を図るとともに、安定した収入を得るための就労の支援により、ひとり親家庭等の自立を図ることを目的に、資格の取得に当たっての給付金の支給、就職活動等を行う際のこどもの預かりに関する助成、養育費取得のための相談会等を実施しています。

ひとり親家庭等が自立した生活を行うための各種のサポート事業を実施するものです。

(2) 令和7年度予算

事業費	7,818千円	財源 内訳	国県支出金	5,534千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	2,284千円

◎当該年度主な事業内容

1. 高等職業訓練促進給付金 6,724千円

ひとり親が就職に役立つ技能や資格取得のため、養成機関にて1年以上就学する場合に給付金を支給することにより、より良い就業環境に就くことを支援し、ひとり親家庭の自立を図ります。

2. 資格取得等就業支援事業委託料 150千円

ひとり親家庭等に対し、就業支援のための講座を実施することにより、就業に必要な技能や資格の習得を支援し、ひとり親家庭等の自立を図ります。

2. 得られる成果

ひとり親家庭が就業し、経済的に自立した生活を営むことができるようになり、こどもの健全な育成につながります。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
ひとり親家庭等自立支援計画策定時の目標達成率	90.0% (92.5%)	90.0%	90.0%

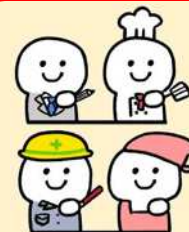
3. 事業実施イメージ



母子・父子自立支援員が、ひとり親からの相談に応じ、その自立に必要な情報提供及び指導を行う。
状況に応じ、ひとり親家庭等自立支援計画を策定し、個別に目標設定する。



ひとり親家庭等が各種サポート事業を利用
・資格取得等就業支援事業
・ひとり親家庭等日常生活支援事業
・自立支援教育訓練給付金事業
・高等職業訓練促進給付金事業 等



○資格取得・就業支援系事業の利用者
⇒資格を取得し、安定した収入を得るための就労につなげる
○保育・家事支援系事業の利用者
⇒子育てや生活面をサポートし、自立した生活の維持につなげる

本事業で伴走・補助等

ファミリーサポート事業の利用促進を図ります

(ファミリーサポート利用促進事業)

歳出科目：03.02.06.02.50
総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

子育ての手助けが必要な方（依頼会員）と子育ての手助けをしたい方（援助会員）をつなぎ、地域で子育てを助け合う相互援助活動であるファミリーサポート事業の利用促進を図ります。

(2) 令和7年度予算

事業費	710千円	財源 内訳	国県支出金	174千円	その他	26千円
			地方債	0千円	一般財源	510千円

◎当該年度主な事業内容

令和6年度までに配布した無料券の利用を図るために「お試し無料券体験会」を実施します。

安心して援助活動をしていただくために、活動する援助会員の方に感染症対策物品を配布します。

1. ファミリーサポート事業援助活動謝金 329千円

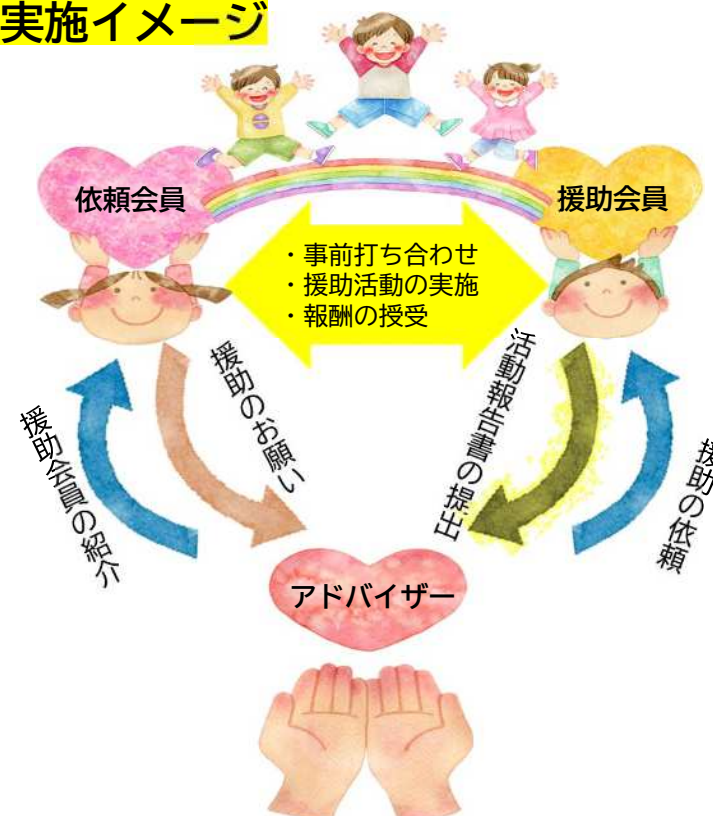
2. 消耗品費 142千円

2. 得られる成果

子育て中の保護者の不安や負担感の軽減につながるとともに、地域で子育てを助け合う環境の充実につながります。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
新規援助会員登録者数	20人 (13人)	20人	20人

3. 事業実施イメージ



子育て支援センター事業の充実を図ります (子育て支援センター事業)

歳出科目：03.02.06.02.51

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

子どもの健やかな育ちと親の子育て力の向上とともに、地域全体で子育てをする意識の醸成を図り、誰もが安心して子育てができる環境づくりを推進するものです。

(2) 令和7年度予算

事業費	39,308千円	財源 内訳	国県支出金	6,990千円	その他	8,048千円
			地方債	0千円	一般財源	24,270千円

◎当該年度主な事業内容

地域子育て支援拠点はんだっこの運営（親子交流の場（プレイランド）の提供や講座の開催、相談事業など）と事業の推進、乳幼児一時預かり事業を実施します。

1. 子育て支援事業委託料 12,448千円

2. 乳幼児一時預かり事業委託料 22,000千円

2. 得られる成果

子育て親子の交流の場の提供や相談支援、子育て支援に関する情報の提供や講習会を実施することで、子育ての不安や悩みの解消、育児に対する保護者の負担軽減につながります。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
プレイランド新規利用登録者数	1,250人 (2,426人)	2,400人	2,400人

3. 事業実施イメージ



障がい特性に応じた療育支援を行います (児童発達支援センターつくし学園管理運営事業)

歳出科目：03.02.05.02.01

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

児童発達支援センターとして、児童が健康的な体づくりと基本的な生活習慣の取得を促すことを目的に、発達・知的障がい、肢体不自由の子どもを受け入れ、身近な地域での適切な支援を実施します。

また、個々の障がいの特性に応じた指導育成を実施するため、保育士の資質の向上を図り、療育の質を高めていく。

(2) 令和7年度予算

事業費	27,360千円	財源 内訳	国庫支出金	291千円	その他	27,069千円
			地方債	0千円	一般財源	0千円

◎当該年度主な事業内容

1. 障がい児療育指導謝金	1,832千円
2. 通園バス運行管理委託料	8,838千円
3. 第三者評価業務委託料	160千円
4. 研修負担金	124千円

2. 得られる成果

個々の障がい特性に応じた指導育成や訓練などを行うことで、日常生活に必要な生活習慣の習得を促すことができます。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
つくし学園利用園児数	48人 (48)	48人	48人
つくし学園登園率(知的)	89% (88.4)	89%	89%
つくし学園登園率(肢体)	49% (53.2)	49%	49%

3. 事業実施イメージ



発達に心配のある子どもの適切な支援につなげます

(児童発達支援センターつくし学園地域支援事業)

歳出科目：03.02.05.02.02

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

児童発達支援センターとして、4つの中核機能を備えるとともに、地域全体で障がい児に提供する支援の質を高め、障がい児の支援体制の強化を図ることを目的に、以下の事業を実施します。

- ・発達支援相談「あゆみ」
- ・保育所等訪問支援「すてっぴ」
- ・家族等支援「ペアレントプログラム」、「ペアレントトレーニング」
- ・巡回療育支援事業
- ・地域講演会及び支援者向け研修会

2. 得られる成果

地域全体で、障がい児に提供する支援の質の向上と支援体制の強化を図ることが出来ます。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
相談支援事業による支援人数	1, 000 (2, 284)	1, 500人	1, 500人
保育所等訪問支援事業による支援人数	175 (126)	175人	175人
巡回療育支援事業による支援回数	240 (244)	240回	240回

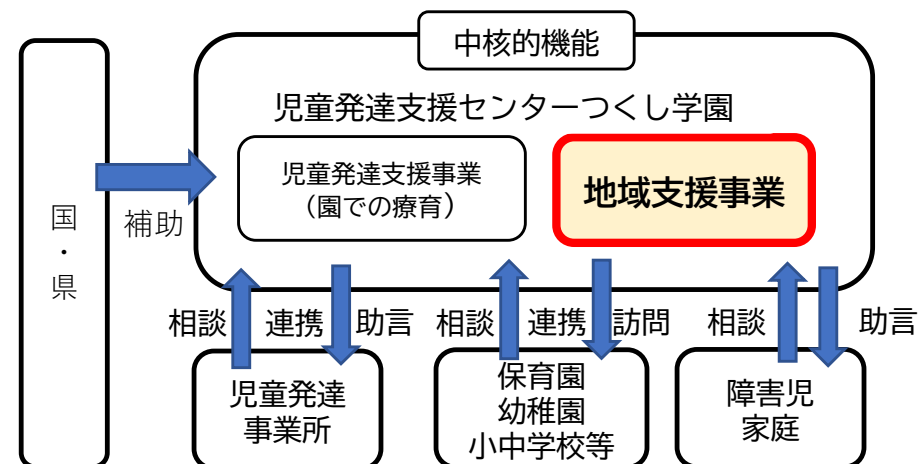
3. 事業実施イメージ

センターは、施設の有する専門機能を活かし、地域の障がい児やその家庭への相談、障がい児を預かる施設への援助・助言を併せて行うなど、地域の中核的な療育支援施設の役割を担います。

事業費	1,931千円	財源内訳	国庫支出金	1,344千円	その他	587千円
			地方債	0千円	一般財源	0千円

◎当該年度主な事業内容

1. 講師謝金	150千円
2. 巡回療育支援謝金	1,332千円
3. 地域生活支援促進事業委託料	128千円



妊娠期から切れ目ない支援を行います (母子健康増進事業)

歳出科目：04.01.01.06.02

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

すべての子どもが心身ともに健やかに生まれ育つことを目的とし、母子保健法に基づき、母性並びに乳幼児等の健康の確保及び増進を図ります。妊娠期から切れ目ない支援を目指す利用者支援事業を行い、地域で安心して子育てが行えるよう相談支援の充実を図ります。

(2) 令和7年度予算

事業費	4,094千円	財源 内訳	国庫支出金	2,248千円	その他	0千円
			地方債	0千円		
				0千円	一般財源	1,846千円

◎当該年度主な事業内容

母子保健事業従事者謝金 2,266千円

母子保健事業支援委託料 699千円

母子保健事業実施経費 1,129千円

2. 得られる成果

地域で安心して出産し、子育てをすることができます

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
産後1か月までの指導・ケアの満足度	85% (80.9%)	85%	85%
たんぽぽの日 親の意識改善率※	80% (89.6%)	80%	80%

※教室で伝えている子どもの関わり方の実践できた方の率

3. 事業実施イメージ

妊娠期から切れ目ない支援を行います



不妊治療に要する費用の一部を助成します (不妊治療費助成事業)

歳出科目：04.01.01.06.52

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

不妊に悩む夫婦に対し、不妊治療（保険適用の治療のみ）に要する費用の一部を助成することにより、その経済的な負担の軽減を図ります。不妊治療に要する費用は高額なため、治療を敬遠し、あきらめてしまう夫婦も多いことから、少子化対策の一つとして事業を実施しています。

(2) 令和7年度予算

事業費	14,211千円	財源 内訳	国庫支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	14,211千円

◎当該年度主な事業内容

1. 不妊治療費助成金 14,211千円

2. 得られる成果

自己負担した保険適用の不妊治療費に対して、自己負担額の2/3（上限なし）の助成を行い、経済的支援をすることで、若い世代の不妊治療が促進されます。その成果として、令和5年度は73組の夫婦が妊娠に至っています。

目標値や目指すべき状態

不妊に悩む夫婦が、経済的なことを気にせず、不妊治療を行うことができる状態

3. 事業実施イメージ



市立高根保育園の建替え・民間移管を実施します

歳出科目：03.02.01.11.51

総合計画：1－1－2 幼児教育・保育

(市立高根保育園民営化事業)

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

平成30年度に「半田市保育園等のあり方研究会」を設置し、有識者、保護者等と意見交換を行い、「半田市保育園等公民連携更新計画基本方針」を取りまとめました。この基本方針を基に、質の高い教育・保育の提供と施設環境の充実・整備を図るため、「半田市保育園等公民連携更新計画」を令和元年度に策定しました。

この計画を基に、市立高根保育園の民営化を図ります。

(2) 令和7年度予算

事業費	53,100千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	53,100千円

◎当該年度主な事業内容

民間事業者による保育所の整備及び新たな事業者への引継ぎ保育を実施するとともに、高根保育園園舎解体工事を実施します。

1. 園舎解体等工事 52,458千円

2. 得られる成果

多様化する教育・保育ニーズ（低年齢児保育、延長保育等）に対応でき、質の高い教育・保育の提供と施設環境の整備を図ることができます。

低年齢児の定員が広がることで、待機児童対策につながります

目標値や目指すべき状態

施設環境の整備と多様化する教育・保育ニーズへの対応

3. 事業スケジュール

	R4				R5				R6				R7			
公表																
民営化法人公募																
新園舎建設 (アイグラン保育園高根)																
引継ぎ・共同保育																
新園開園 (アイグラン保育園高根)																
旧園舎解体工事																
賃借地(駐車場)現状復帰																

保育園選考事務にAIシステムを導入します (入園選考事務ICT化事業)

歳出科目：03.02.01.10.50

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

保育園等への入園受付事務を円滑に行うため、ICT（AI入所選考システム）を新たに導入し、AIが入所先を素早くマッチング処理することで、入所選考に係る時間が短縮されるとともに申込者への入所決定通知を早めることができ、保護者の仕事復帰や育児休暇の延長といった勤務先との調整がしやすくなります。

また、申込状況や選考結果が管理しやすいシステムを導入することで職員の業務効率化を図ります。

(2) 令和7年度予算

事業費	9,914千円	財源 内訳	国県支出金	4,957千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	4,957千円

◎当該年度主な事業内容

10月に実施する来年度4月に向けた一斉申込よりICT（AI入所選考システム）を新たに導入し、適正かつ円滑に入所選考を行います。

1. システム導入委託料 8,250千円

2. 情報システム保守委託料 1,664千円

2. 得られる成果

ICT（AI入所選考システム）を新たに導入することで、手作業で行っていた入所選考事務処理時間が短縮され、申込者への入所決定通知を早めることができ、市民サービスの向上を図ります。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
入所選考に係る事務処理時間	未実施 (80)	未実施 (80)	24

3. 事業実施イメージ



3歳未満の2人目の子以降の保育料を無償化します

歳出科目：03.02.02.50.50～51／03.02.05.02.01

(多子世帯の3歳未満児保育料無償化事業)

総合計画：1－1－2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

認可保育園等において、3歳未満児の第2子以降の保育料を所得制限等の条件を設けず、半田市独自に無償化します。

2. 得られる成果

3歳未満児の第2子以降の保育料を無償化することにより、多子世帯の経済的負担を軽減します。

目標値や目指すべき状態

多子世帯の経済的負担の軽減

(2) 令和7年度予算

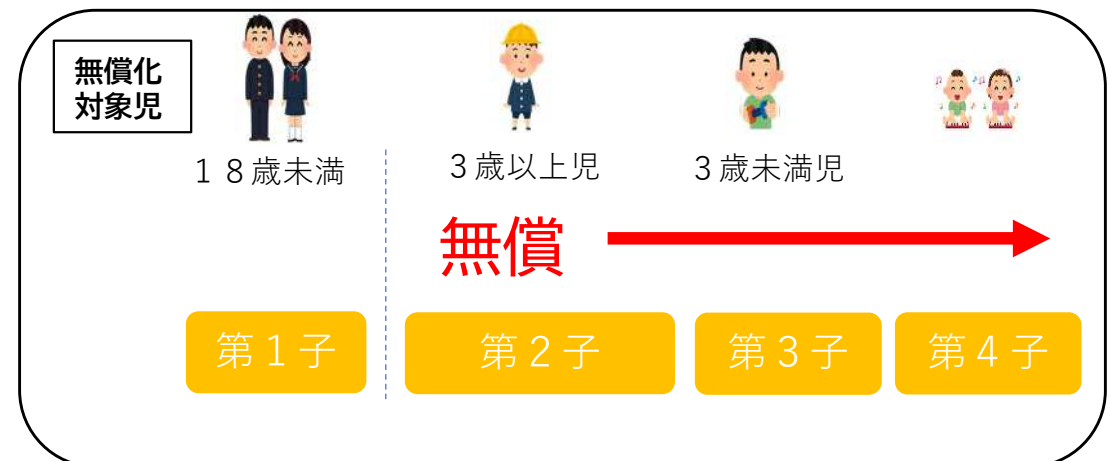
事業費	131,226千円
-----	-----------

◎当該年度主な事業内容

1. 市立保育園	73,325千円
(歳入)市立保育所等の保育料減収分	
2. 私立保育園	41,601千円
(歳入)民間保育所等の保育料減収分	
3. 認定こども園・小規模保育園	16,300千円
(歳出)民間保育所等(認定こども園、小規模保育園)の保育料補填分	

3. 事業実施イメージ

生計を同一にしている18歳未満の子どものうち、最年長者を第1子、その下の子を第2子として、第2子以降の保育料が無償化となります。



民間保育所運営事業を実施します (民間保育所運営事業)

歳出科目：03.02.02.50.50

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

子ども・子育て支援法の規定により民間保育所等に施設型給付費（委託費）及び民間保育所運営費補助金を支給します。

また、物価高騰等に伴い保護者の負担なく給食の質を維持するため、民間保育所に対し補助を実施します。

(2) 令和7年度予算

事業費	1,145,866千円	財源 内訳	国県支出金	648,555千円	その他	51,401千円
			地方債	0千円	一般財源	445,910千円

◎当該年度主な事業内容

民間保育所に対する施設型給付費（運営費）、民間保育所運営費補助金、保育所等給食費軽減対策補助金等を支給します。

1. 民間保育所運営委託料	802,073千円
2. 民間保育所事業補助金（運営費）	226,533千円
3. 保育所等給食費軽減対策補助金（市事業）	10,476千円

2. 得られる成果

民間の力を活用し、低年齢児の保育ニーズや延長保育、一次保育など様々な保育ニーズに対応できます。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
4月1日現在の待機児童数	0 (0)	0 (0)	0
10月1日現在の待機児童数	0 (27)	0 (69)	0

3. 事業実施イメージ

【支給内容】

- 運営委託料
- 補助金（人件費管理費、嘱託医報酬改善費、長時間保育・一時的保育実施費）
- 給食費



地域型保育事業を実施します (地域型保育事業)

歳出科目：03.02.02.50.51

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

子ども・子育て支援法の規定により地域型保育事業施設に地域型保育給付費、延長保育事業費補助金等を交付します。また、物価高騰等に伴い保護者の負担なく給食の質を維持するため、地域型保育事業所に対し補助を実施します。

令和7年度においては、待機児童が早期に発生することが見込まれるため、年度途中に新規で1施設を開設します。

(2) 令和7年度予算

事業費	300,153千円	財源 内訳	国県支出金	211,770千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	88,383千円

◎当該年度主な事業内容

地域型保育事業所に対する地域型保育給付費、延長保育事業費補助金、保育所等給食費軽減対策補助金等を支給します。

1. 地域型保育給付費	292,275千円
2. 地域型保育事業補助金	4,500千円
3. 保育所等給食費軽減対策補助金（市事業）	1,320千円

2. 得られる成果

増加する低年齢児の保育ニーズに対応することにより、待機児童解消を図ることができます。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
4月1日現在の待機児童数	0 (0)	0 (0)	0
10月1日現在の待機児童数	0 (27)	0 (69)	0

3. 事業実施イメージ

【支給内容】

- 地域型保育給付費
- 補助金（延長保育事業費、保育対策総合支援事業費）
- 給食費



民間保育施設の老朽化に伴う建替えに対し、

歳出科目：03.02.02.52.50

建設費補助を実施します (民間保育施設建設費補助事業)

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容**(1) 事業目的・概要**

半田同胞園保育所の栄町園舎西館の老朽化に伴う建替え等に要する費用の補助を行い、引き続き多様化する教育・保育ニーズ（低年齢児保育、延長保育等）に対応するとともに、質の高い教育・保育の提供と施設環境の充実・整備を図ります。

2. 得られる成果

引き続き多様化する教育・保育ニーズ（低年齢児保育、延長保育等）に対応するとともに、質の高い教育・保育の提供と施設環境の充実・整備を図ります。

目標値や目指すべき状態

施設環境の整備

(2) 令和7年度予算

事業費	227,297千円	財源 内訳	国県支出金	151,531千円	その他	13,523千円
			地方債	0千円	一般財源	62,243千円

◎当該年度主な事業内容

既設西館解体工事及び西館新設工事を行うための費用を補助します。

1. 民間保育所等整備費補助金 227,297千円

3. 事業実施イメージ

通園する児童の心身の育成を行います (市立保育園管理運営事業)

歳出科目：03.02.04.02.01

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

家庭で保育ができない保護者に代わり保育を行うことに加え、通園する児童の心身の育成を行います。

また、物価高騰等に伴い保護者の負担なく給食の質の維持に努めます。

(2) 令和7年度予算

事業費	319,456千円	財源 内訳	国県支出金	27,006千円	その他	162,784千円
			地方債	0千円	一般財源	129,666千円

◎当該年度主な事業内容

市立保育園施設（市立認可保育園11園及び保育所型認定こども園2園）の維持管理及び保育の質の向上に必要な経費を計上します。

1. 賄材料費	137,371千円
2. 光熱水費	55,255千円
3. 消耗品費	31,484千円
4. 保育園維持補修工事	20,046千円

2. 得られる成果

家庭で保育ができない保護者に代わり保育を行うことにより、通園する児童の心身の育成を行うことができます。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
4月1日現在の待機児童数	0 (0)	0 (0)	0
10月1日現在の待機児童数	0 (27)	0 (69)	0

3. 事業実施イメージ



保育園等への登園準備に係る保護者負担の軽減を行います

歳出科目：03.02.04.02.55

(保育園等登園準備負担軽減事業) 総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

公立保育園等へ通う0～2歳児を対象に、お昼寝ふとん及び食事用エプロン等を各園で用意し、登園準備に係る保護者の負担を軽減します。

(2) 令和7年度予算

事業費	19,803千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	19,803千円

◎当該年度主な事業内容

1. 消耗品費 8,355千円

食事用使い捨てエプロン及びお口拭き代を計上します。

2. 寝具等借上料 11,448千円

お昼寝布団用ふとんのレンタル・クリーニングサービス利用料を計上します。

2. 得られる成果

保育園等への登園準備に係る保護者の負担を軽減することで、子育て支援の充実を図ることができます。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
登園準備に係る負担が減ったと思う市立保育園等へ通う3歳児未満の保護者の割合	未実施	80	80

3. 事業実施イメージ

お昼寝布団のレンタル・クリーニング

自宅から園への運搬は不要です。

定期的なクリーニングを行うことにより、清潔なお昼寝環境を提供します。



食事用エプロン・お口拭き



1食ごとの使い捨てのため、清潔さを保てます。

お口拭きはノンアルコールのウェットティッシュを使用するため、お肌が敏感なお子様にも問題なく使用できます。

保育園へ防犯カメラを設置します (市立保育園防犯カメラ整備事業)

歳出科目：03.02.04.02.56

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

保育園への不審者等の侵入の抑制などを図るため、令和7年度に保育園の出入り口付近に、防犯カメラを設置します。

(2) 令和7年度予算

事業費	2,372千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	2,372千円

◎当該年度主な事業内容

12保育園（岩滑こども園、板山こども園、葵保育園、有脇保育園、平地保育園、乙川保育園、白山保育園、東保育園、修農保育園、横川保育園、岩滑北保育園、清城保育園）に防犯カメラを設置します。

1. 設置工事費 2,372千円

2. 得られる成果

保育園における防犯対策を強化することにより、園児がより安全で安心な環境で生活を送ることができるようになります。

3. 事業実施イメージ



協和保育園と成岩幼稚園を統合しこども園を整備します

((仮称) 成岩こども園建設事業)

歳出科目：03.02.07.02.50

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

令和元年度に策定した「半田市保育園等公民連携更新計画」に基づき、少子化、多様化する教育・保育ニーズ、低年齢児の待機児童対策等の課題に対応するため、教育・保育環境の充実・整備を図ることを目的に、成岩中学校区内の近接する市立協和保育園及び成岩幼稚園を統合し、適正な定員規模として、認定こども園へ移行します。

(2) 令和7年度予算

事業費	157,776千円	財源 内訳	国県支出金	3,711千円	その他	76,123千円
			地方債	0千円	一般財源	77,942千円

◎当該年度主な事業内容

令和9年4月の開園に向けて、令和6年度から引き続き、こども園の建設基本・実施設計を委託します。西側隣接地を取得します。

実施設計に基づき、こども園建設工事を行います。

1. 基本・実施設計委託料 26,180千円

2. 建設工事 50,386千円

3. 公共用地取得費 76,123千円

2. 得られる成果

多様化する教育・保育ニーズ（低年齢児保育、延長保育等）に対応でき、質の高い教育・保育の提供と施設環境の整備を図ることができます。

目標値や目指すべき状態

施設環境の整備と多様化する教育・保育ニーズへの対応

3. 事業スケジュール

	R5				R6				R7				R8				R9			
公表																				
保護者説明 地元説明																				
基本・実施設計																				
地質調査																				
ボーリング調査																				
新園舎建設工事																				
開園																				
園舎解体工事 (協和保育園)																				

小中学校・幼稚園へ防犯カメラを設置します (小中学校防犯カメラ整備事業他)

歳出科目：09.02.01.10.67他

総合計画：1-1-3 義務教育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

小中学校及び幼稚園への不審者等侵入の抑制などを図るため、改築予定の学校、既に設置済の学校、統合予定の園を除く全学校・園に、令和6～7年度にかけて門や昇降口等の各所へ防犯カメラを設置します。

(2) 令和7年度予算

事業費	11,735千円	財源 内訳	国県支出金	5,000 千円	その他	0 千円
			地方債	0 千円	一般財源	6,735 千円

◎当該年度主な事業内容

4小学校（半田、さくら、雁宿、花園）、4中学校（半田、亀崎、成岩、青山）、5園（半田、乙川、亀崎、花園、宮池）に防犯カメラを設置します。

《令和6年度設置校》

7小学校（岩滑、乙川、横川、成岩、宮池、板山、有脇）

1. 防犯カメラ設置工事（小中学校）	10,692千円
2. 防犯カメラ設置工事（幼稚園）	1,043千円

2. 得られる成果

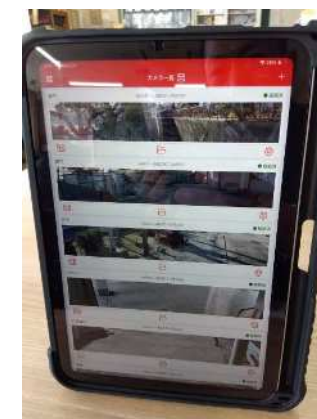
学校における防犯対策を強化することにより、児童生徒がより安全で安心な学校生活を送ることができるようになります。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
設置校・園数	- (-)	7校	8校・5園

3. 事業イメージ



専用のタブレット1台で校内すべてのカメラを確認ことができ、過去1週間分程度は視聴可能。



学校は、各校5～8か所、敷地や校舎へ侵入できる場所（門・昇降口）を映すようカメラを設置。幼稚園は門を映すよう1～2か所。

亀崎小学校の改築工事を実施します (亀崎小学校改築等事業)

歳出科目：09.02.03.02.50

総合計画：1-1-3 義務教育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

老朽化した亀崎小学校の校舎や体育館などの改築（建替）工事を行うことで、児童の安全・安心の確保とともに学習環境の向上を図ります。

令和8年1月から新校舎での学校生活を始められるよう、工事を進めます。また、校舎の改築と並行し、体育館の改築に係る基本・実施設計に着手します。

(2) 令和7年度予算（全体事業費：5,622,168千円 令和4～10年度）

事業費	2,736,761千円	財源 内訳	国県支出金	105,040 千円	その他	846,121 千円
			地方債	1,785,600 千円	一般財源	0 千円

◎当該年度主な事業内容

改築工事を進め、令和8年1月に新校舎の共用を開始します。また、体育館の基本・実施設計に着手します。

1. 小学校改築等工事	2,456,173千円
2. 工事監理委託料	26,424千円
3. 学校用一般備品	78,844千円
4. 体育館改築等基本・実施設計委託料	6,670千円

2. 得られる成果

学校施設の改築を進めるとともに、「子どもの居場所」を併設することで、児童の安全・安心が確保されるとともに、学習環境の向上等が図られます。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
事業進捗率（校舎改築等工事）	- (-)	20.0%	90.0%

3. 事業スケジュール

	R6	R7	R8	R9	R10	R11
校舎						
解体工事（中棟）						
新築工事						
体育館						
設計						
新築工事						
解体工事						
外構						
設計						
工事（アスレ、法面、グラウンド等）						



乙川東小学校の改築工事を実施します (乙川東小学校改築等事業)

歳出科目：09.02.03.02.51

総合計画：1-1-3 義務教育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

老朽化した乙川東小学校の校舎の改築（建替）工事を行うことで、児童の安全・安心の確保とともに学習環境の向上を図ります。

令和11年1月から新校舎での学校生活を始められるよう、設計、工事を進めます。また、基本構想の段階から地元住民等との合意形成を図ります。

(2) 令和7年度予算

事業費	41,840千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	41,840千円

◎当該年度主な事業内容

設計業務のうち、基本構想・基本設計の策定を行います。策定に当たっては、児童、保護者、学校、地元住民等とのワークショップを開催します。

1. 基本・実施設計委託料 41,840千円

2. 得られる成果

学校施設の改築を進めるとともに、「子どもの居場所」と「地域交流施設」を併設することで、児童の安全・安心が確保されるとともに、学習環境の向上、地域拠点化等が図られます。

目標値や目指すべき状態	R5目標値 (実績値)	R6目標値	R7目標値
事業進捗率（設計業務）	- (-)	-	50%

3. 事業スケジュール

乙川東小学校 校舎の更新スケジュール

実施内容	R6年度												R7年度					R8年度					R9年度					R10年度							
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12
基本・実施設計																																			
建設工事																																			



児童生徒の学校生活を支援します (学校生活支援事業)

歳出科目：09.01.03.02.50

総合計画：1-1-3 義務教育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

各学校に学校生活支援員や特別支援学級補助員などを配置し、特別な支援を必要とする児童生徒などが安心して学校生活を送ることができるよう支援します。

(2) 令和7年度予算

事業費	173,503千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	173,503千円

2. 得られる成果

各学校で特別な支援を必要とする児童生徒などの個別支援が進み、安心して学校生活を送ることができるようになります。

目標値や目指すべき状態

特別な支援を必要とする児童生徒などが安心して学校生活を送ることができる状態

3. 参考データ

◎当該年度主な事業内容

1. 会計年度任用職員報酬等	166,861千円
2. 特別支援教育指導員謝金	6,642千円

令和7年度配置予定

1. 小学校支援員	37名
2. 中学校支援員	15名
3. 特別支援学級補助員	34名
4. 養護教諭補助員	4名



共に学ぶ教育環境を整備します (共に学ぶ教育環境整備事業)

歳出科目：09.01.03.02.51

総合計画：1-1-3 義務教育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

看護師及び介助員の配置・派遣の実施により、医療的ケア児等とその他の児童生徒が共に学ぶことのできる教育環境を整備します。

2. 得られる成果

医療的ケア児が心身の状態に応じた適切な支援を受けながら、その他の児童生徒と共に学ぶことができるようになるなど、ノーマライゼーションが進みます。

(2) 令和7年度予算

事業費	28,783千円	財源 内訳	国県支出金	5,333千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	23,450千円

目標値や目指すべき状態

医療的ケア児等とその他の児童生徒が共に学ぶことのできる教育環境が整備されている状態

3. 参考データ

◎当該年度主な事業内容

1. 会計年度任用職員報酬等	13,025千円
2. バリアフリー改修工事	15,598千円
3. 備品等購入費	160千円

令和7年度配置予定

1. 看護師 2名
2. 介助員 2名



いじめや不登校等対策を進めます (いじめや不登校等対策事業)

歳出科目：09.01.03.02.52

総合計画：1-1-3 義務教育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

教育支援センターの設置運営、スクールカウンセラー・メンタルフレンドの派遣、心の教室相談員・スクールソーシャルワーカーの配置等により、いじめや不登校等の対策を推進します。

2. 得られる成果

児童生徒の心の安定や不登校児童生徒の学校復帰などが進みます。

目標値や目指すべき状態

いじめや不登校等の課題を抱える児童生徒に対する相談支援体制が整備されている状態

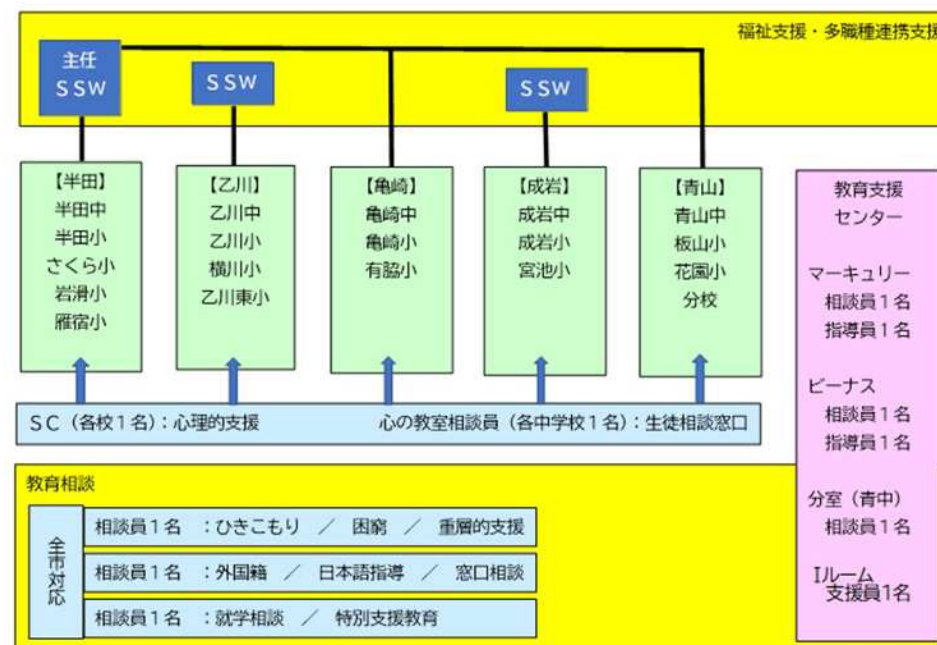
(2) 令和7年度予算

事業費	74,608千円	財源 内訳	国県支出金	8,119千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	66,489千円

◎当該年度主な事業内容

1. 会計年度任用職員報酬等	59,986千円
2. スクールカウンセラー謝金	10,148千円
3. メンタルフレンド謝金	72千円
4. 学級診断尺度Q-Uテスト委託料	2,422千円

3. 事業実施イメージ



音楽のあるまちづくりを推進します (音楽のあるまちづくり事業)

歳出科目：09.05.01.05.50

総合計画：1-2-2 文化の振興と継承

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

「半田市音楽文化振興に関する協定」を締結する（公社）セントラル愛知交響楽団や半田市を拠点に活動する音楽関係者、楽器店等と連携し、子どもから大人まで質の高い多様な音楽に触れられる機会を創出します。

また、音楽活動を行う方や団体が発表する機会を提供し、地元の芸術家の育成支援も行います。

(2) 令和7年度予算

事業費	11,823千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	3,806千円
			地方債	0千円	一般財源	8,017千円

◎当該年度主な事業内容

1. 「音楽文化振興に関する協定に基づく事業」（委託料等）10,056千円

セントラル愛知交響楽団による小学校・幼稚園・保育園・こども園へのアウトリーチ、公演会事業、まちなか巡回公演等を実施します。

2. 「音楽マルシェ」開催（委託料等）1,665千円

市内楽器店等と連携し、楽器の演奏体験、楽器製作ワークショップ、市内を拠点に活動する団体等による演奏を実施します。

3. その他（報償費、消耗品費等）102千円

「私はピアニスト」、「ロビーコンサート」を実施します。

2. 得られる成果

新たな音楽文化の創造や醸成が促され、ひとづくりやまちづくりにつながります。また、心豊かな市民生活と活力ある地域社会が実現します。

目標値や目指すべき状態

音楽に興味・関心が高い方や特定の世代の方だけでなく、こどもから大人まで、多くの市民が幅広く音楽文化に触れ、愉しんでいる状態

3. 事業実施イメージ



セントラル愛知交響楽団による公演会事業「アニマルコンサート」（令和6年度）



市内楽器店との連携・協力による「音楽マルシェ」での楽器体験（令和6年度）

文化芸術に触れ親しむ環境づくりを進めます (文化芸術普及推進事業)

歳出科目：09.05.01.05.51

総合計画：1-2-2 文化の振興と継承

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

誰もが文化芸術についての価値を見出せるよう、まちのいたるところ、いたる場面で文化芸術に慣れ親しめる「まちなかでアート」を始めとした各種文化芸術関連事業を展開します。

また、補助金の交付や激励金の支給を通して、文化芸術活動を行う方や団体を支援します。

(2) 令和7年度予算

事業費	5,075千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	1,534千円
			地方債	0千円	一般財源	3,541千円

◎当該年度主な事業内容

1. 「まちなかでアート」開催（報償費等） 415千円

“まちなか”でアートパフォーマンスやワークショップを実施します。

2. 「はんだアール・ブリュット展」開催（委託料） 450千円

広く障がいの理解を深めること、障がいのある方の社会参加の促進につなげることを目的として、ワークショップや出品者の創作作品の展示会を実施します。（本会場、サテライト会場）

3. 「半田市美術展」開催（報償費等） 1,626千円

4. その他（委託料、補助金等） 2,584千円

「親子向け観劇会」等を実施する他、文化活動をされる方や団体を「補助金」の交付や「激励金」の支給により支援します。

2. 得られる成果

人々の創造性を育み表現力を高め、多様性を受け入れて相互に理解し、尊重しあうといった心豊かな地域社会が実現します。

目標値や目指すべき状態

文化芸術活動に携わる方や団体と協力・連携し、「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽に文化芸術に触れられる環境が創り上げられている状態

3. 事業実施イメージ



「まちなかでアート（Go for it! - HANDA SPRING MATCH -）」における来場者参加型ライブペイント（令和6年度）



「はんだアール・ブリュット展」における本会場（瀧上工業雁宿ホール）での展示作品（令和6年度）

生徒の受入先団体整備と体制強化を図ります

歳出科目：09.05.01.03.50

総合計画：1-2-2 文化の振興と継承、3-2-2 スポーツ

(地域スポーツ・文化芸術活動支援事業)

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

半田市の新たな部活動ガイドラインの施行に伴い、令和6年9月以降の土日祝日の中学校部活動を廃止するため、生徒が地域でスポーツ・文化芸術活動を継続していける環境を構築することなどを目的とした受入先団体の体制整備に要する費用の補助を実施します。

2. 得られる成果

生徒が引き続きスポーツや文化芸術活動が実施できる体制を構築することで、受入先団体の運営体制強化が図られるとともに、地域のスポーツ・文化芸術活動の活性化につながります。

目標値や目指すべき状態

生徒の受入先となる団体の持続可能な受入及び運営体制が構築されている状態

(2) 令和7年度予算

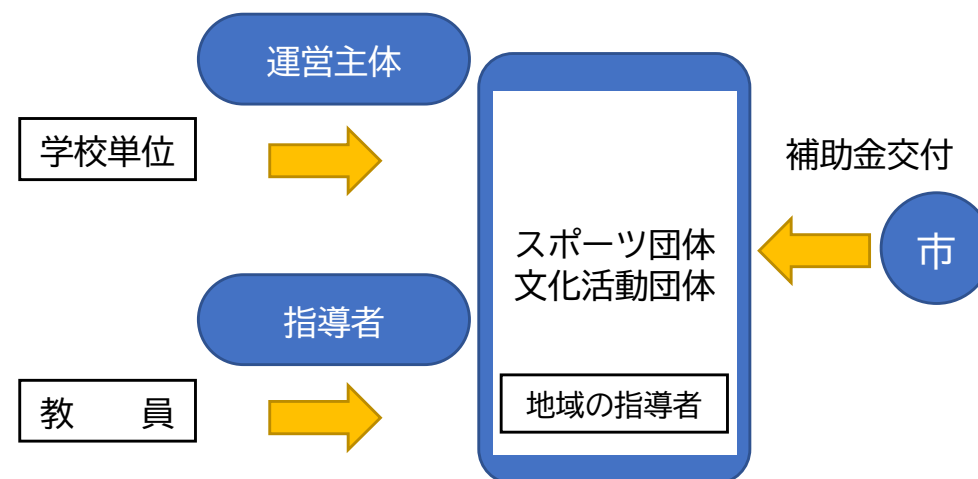
事業費	17,489千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	17,489千円

◎当該年度主な事業内容

1. 地域スポーツ・文化芸術活動支援事業補助金 17,489千円

生徒の受入先団体の整備と体制強化を目的とした補助事業要する費用を計上します。

3. 事業実施イメージ



こどもが身近に文化、スポーツを体験できる居場所を提供します

歳出科目：09.05.01.11.50

(文化・スポーツを活用したこどもの居場所づくり事業)

総合計画：1-2-1 学びの推進、3-2-2 スポーツ

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

国が示す「こどもの居場所づくりに関する指針」に基づき、社会教育・生涯学習の視点に立ったこどもの居場所づくりにつながる事業を展開します。具体的にはこどもが日中の大半を過ごす学校の中で、普段の授業では学ぶことができない体験を提供することで、自分の「好き」「やってみたい」を見つけられるよう後押しします。

(2) 令和7年度予算

事業費	858千円	財源内訳	国県支出金	0千円	その他	372千円
			地方債	0千円	一般財源	486千円

◎当該年度主な事業内容

令和7年度は小学校4校で計4講座（生涯学習課実施分2講座、スポーツ課実施分2講座）を試行的に実施します。

1. 生涯学習課実施分（委託料） 666千円

令和7年度は「ガラスアート」、「デジタルアート」を各講座1校ずつそれぞれ年10回程度実施します。

2. スポーツ課実施分（講師謝金） 192千円

令和7年度は「フットサル体験会」を2校で各校年16回程度実施します。

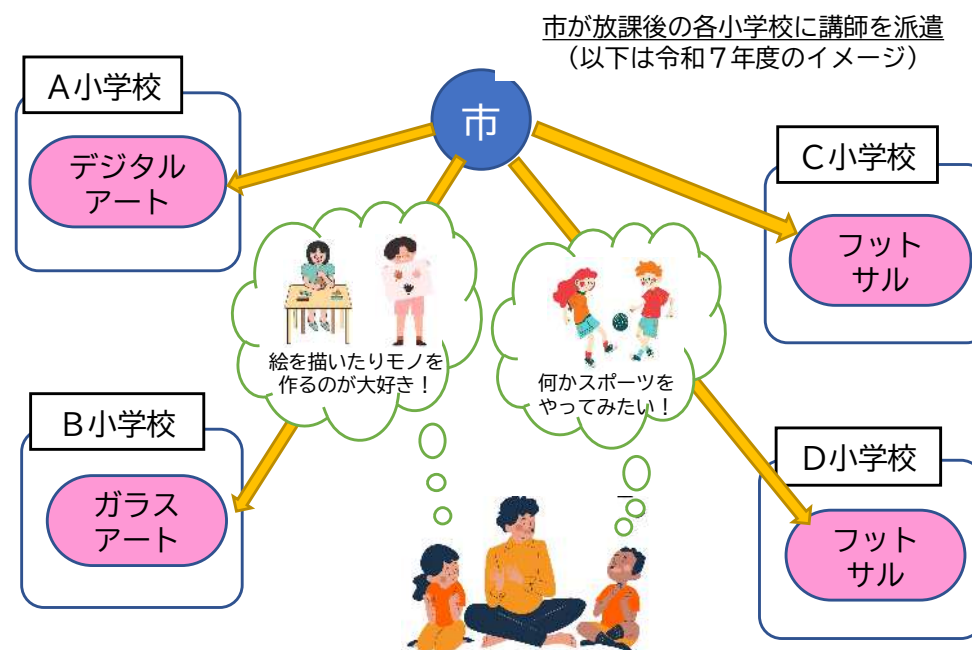
2. 得られる成果

身近な場所で様々な文化芸術に触れたり、スポーツの体験活動に参加したりすることができるようになり、こどもたちが自分の「好き」や「やってみたい」を見つけることができるようになります。

目標値や目指すべき状態

こどもたちが、自分の「好き」や「やってみたい」を見つけ、普段の生活の中で、「好き」や「やってみたい」に自主的に取り組んでいる状態

3. 事業実施イメージ



子ども医療費を助成します (子ども医療費助成事業)

歳出科目：03.02.02.02.50

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

0歳から高校生等の医療費を助成することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、適切に医療を受ける機会の確保、健康の保持増進等の福祉の向上を図ります。

(2) 令和7年度予算

事業費	741,894千円	財源 内訳	国県支出金	128,431千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	613,463千円

◎当該年度主な事業内容

0歳から高校生等に対して、医療費（保険診療分）の自己負担額を助成します。令和7年度からは中学生及び高校生等の通院費についても、全額助成を開始します。

1. 子ども医療費扶助費 730,621千円

保険診療に係る自己負担額を、受給者に代わり市が負担します。

2. 子ども医療費審査支払手数料 10,219千円

医療費助成を現物支給（病院窓口での助成）で実施するにあたり、審査機関支払う手数料です。

2. 得られる成果

子どもが必要な時に適切に医療を受けられ、健康の保持・増進につながります。また、保護者の子育てに係る経済的負担の軽減という、子育て支援の効果もあります。

目標値や目指すべき状態

子どもが必要な時に適切に医療を受けられる。

3. 事業実施イメージ

